

昭和すかし無し切手

うめ 日本切手図鑑 2008 引用

●昭和透無切手：しょうわすかしなしきって

1914 年 (大正 3) 以来、普通切手の用紙には偽造防止の透かしが入っている。加えて、1937 年頃までは用紙に着色繊維を漉き込んでいた (毛紙)。しかし印刷技術が進んで、偽造の恐れが殆どなくなった。

1950 年 11 月～：普通切手の印刷効果を高めるため、透かしの無い用紙を用いることになった。以降に製造する切手は、新図案の切手はもちろんのこと、既発行切手の増刷の際も、透無の用紙になった。

1950 年 11 月 1 日：《#346》平等院 24 円切手が戦後初の透無の普通切手として発行された。1952 年 2 月までに、計 8 種の新図案の透無切手が登場した。

1951 年 6 月頃：《#327》産業図案切手の内の印刷女工 6 円が透無しの用紙で登場。1952 年 3 月までに、計 10 種が透無用紙となって登場した。

●リスト

さくら : 発行日 : 組合 : 額面・図案

《#324》1951-10-xx #279 2 円 農婦
《#325》1951-11-xx #280 3 円 捕鯨
《#326》1952-02-xx #281 4 円 初雁
《#327》1951-06-xx #283 6 円 印刷女工
《#328》1951-07-xx #284 8 円 採鉱夫
《#329》1951-10-xx #285 10 円 螺鈿模様
《#330》1951-08-xx #288 20 円 植林
《#331》1951-07-xx #290 30 円 郵便配達
《#332》1952-02-xx #292 100 円 電気炉
《#333》1952-03-xx #293 500 円 機関車製造

《#341》1951-05-21 #277 80 銭 石山寺多宝塔
《#342》1951-04-14 #278 1 円 前島密
《#343》1951-12-25 #282 5 円 尾長鶏
《#343a》1952-02-xx #282a 5 円 尾長鶏・淡色

《#344》1951-12-10 #286 10 円 法隆寺壁画
《#345》1951-03-27 #287 14 円 姫路城
《#346》1950-11-01 #289 24 円 平等院鳳凰堂
《#347》1951-05-01 #291 50 円 弥勒菩薩

《#348》1951-05-21 #277a 国宝 80 銭 s/s
《#349》1951-03-27 #287a 国宝 14 円 s/s
《#350》1950-11-01 #289a 国宝 24 円 s/s
《#351》1951-05-01 #291a 国宝 50 円 s/s

●分類について

①新昭和切手の内の 2 種と産業図案切手の内の 8 種が、透無し用紙で製造された。「さくら」「日専」では、この 10 種を「昭和透無切手」とし、同時期に並行して発行された新図案の透無切手は「動植物国宝図案切手」として分類している。

②「組合カタログ」は、この時期の「動植物国宝図案の切手」を「昭和透無切手」に含めて分類している。スコットカタログも同様の分類だが、1 円切手のサブナンバーとして郵便 80 年小型シートを含めている。

③結局のところ「昭和透無切手」は既発行分の用紙変更に過ぎず、新切手としての告示はない。そのため独立したシリーズとはせずに、もとの新昭和切手や産業図案切手のバラエティの 1 つとして分類する人もいる。

●裏糊の改良

用紙が透かし無しに移行するのと同時期に、裏糊も改良されている。

戦争末期から終戦直後にかけて、設備破壊・資材不足などのために切手は糊無であったが、やがてサツマイモ澱粉から製造した糊が登場した。この糊は茶色味を帯び、接着力も悪かった。

1951 年 4 月：アラビアゴム液となる (A 糊)。

1952 年 4 月：復興とともに 3 号ゴム液が登場。アラビアゴムに、デキストリン・澱粉・膠などを配合した糊である (AD 糊)。

1955 年 5 月：改良 3 号ゴム液が登場。

1962 年 3 月：合成樹脂の PVA 糊に切り替わる。

発行年月日	額面	通 称		印刷方式
1951/10/1	2円	昭和すかしなし切手	農婦	平版
1951/11/--	3円	昭和すかしなし切手	捕鯨	平版
1952/2/1	4円	昭和すかしなし切手	北斎・浮世絵	凸版
1951/6/--	6円	昭和すかしなし切手	印刷女工	平版
1951/7/--	8円	昭和すかしなし切手	採炭夫	平版
1951/10/--	10円	昭和すかしなし切手	円鏡平螺鈿背	凸版
1951/8/--	20円	昭和すかしなし切手	植林	凸版
1951/7/1	30円	昭和すかしなし切手	郵便配達	凸版
1952/2/--	100円	昭和すかしなし切手	製鋼	凹版
1952/3/--	500円	昭和すかしなし切手	SL製造	凹版



